

マイクロソフト社のOutlook 2021の設定方法(受信方法：POP)をご案内いたします。

★ Outlook 2021メール設定方法（POP）

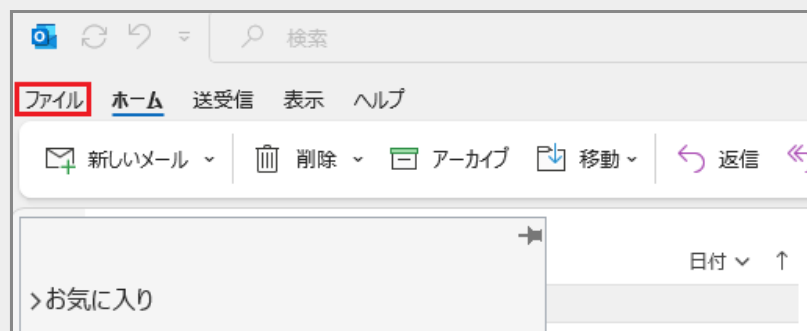
このマニュアルは、Outlook 2021 でのメール設定方法(受信方法:POP)です。

★ アカウント作成方法(送信：SMTP over SSL / 受信：POP over SSL)

■ 1. アカウント情報画面を開く

Outlook2021 を起動し、メニューから「ファイル」をクリックします。

図1.Outlook起動後の画面



その後、左メニュー「情報」をクリックし、右側に表示されるアカウント情報画面上の「アカウントの追加」をクリックします。

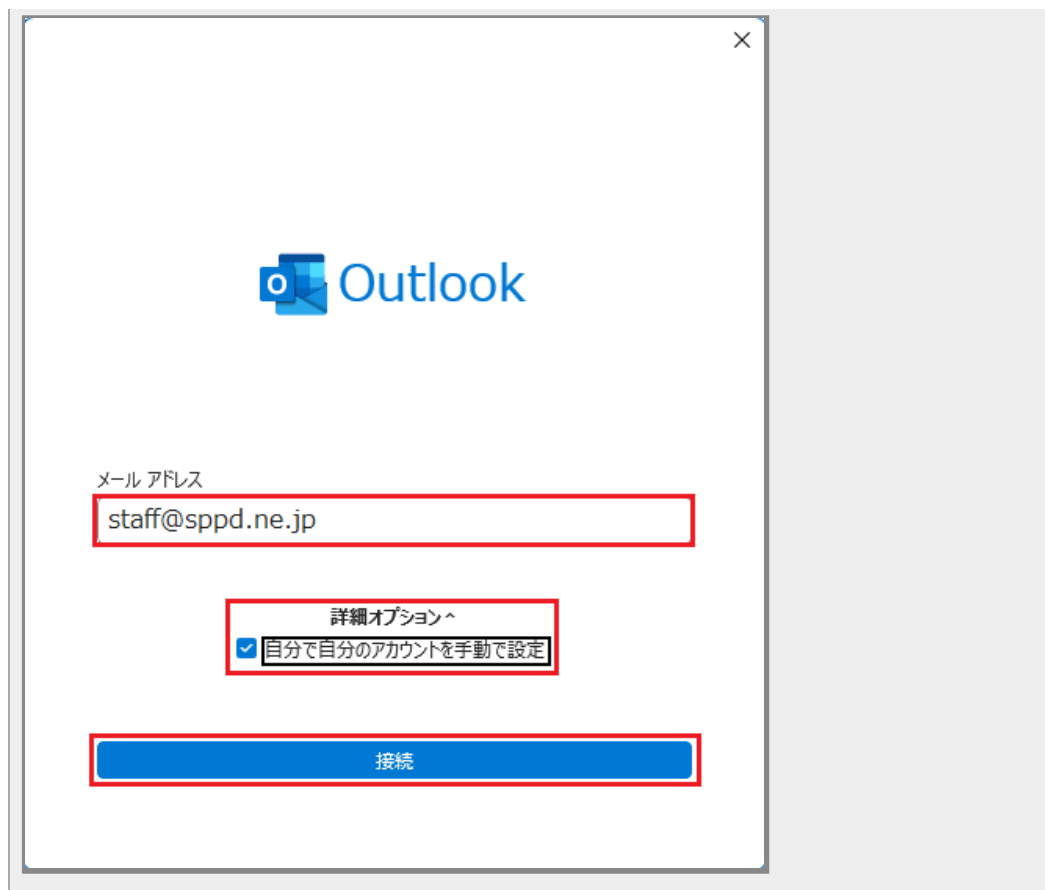
図2.アカウント情報



■ 2. 新しいアカウントの追加

設定するメールアドレスを入力します。その後、「詳細オプション」をクリックし、「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ、「接続」をクリックします。

図3.新しいアカウントの追加



■ 3. アカウントの種類を選択

アカウントの種類を選択する画面が表示されるので、「POP」をクリックします。

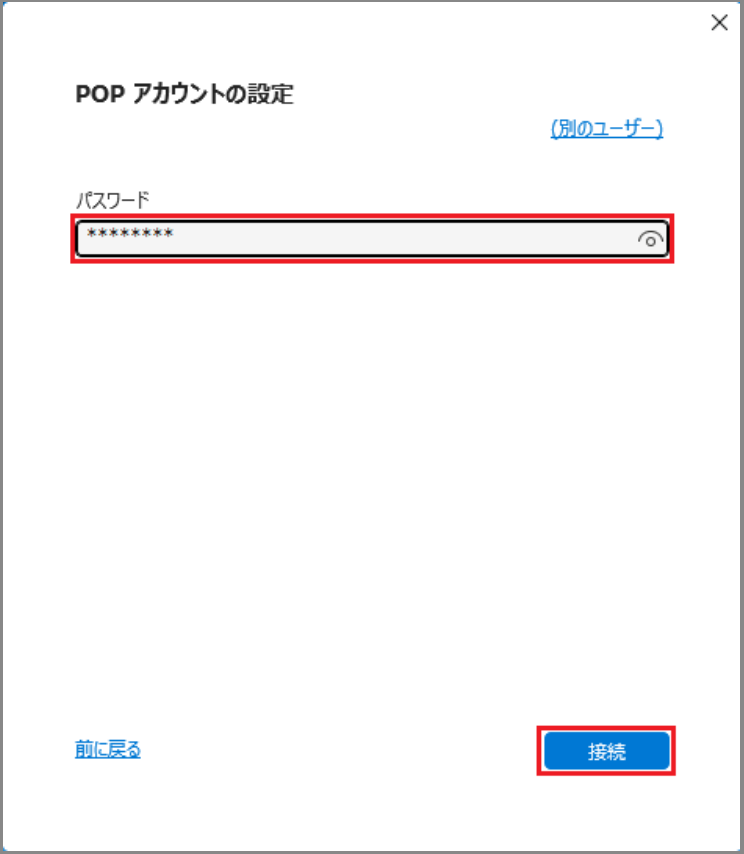
図4.アカウントの種類選択



■ 4. パスワードの入力

パスワードを入力し、「接続」をクリックします。

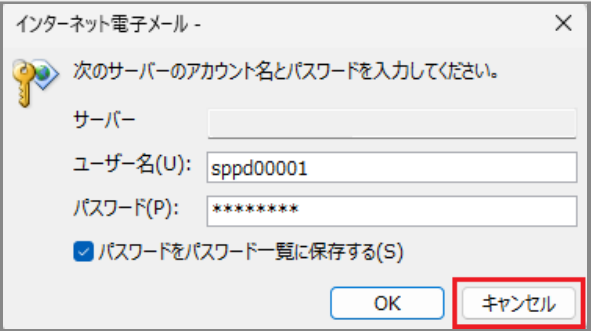
図5.パスワードの入力



■ 5. 認証のキャンセル

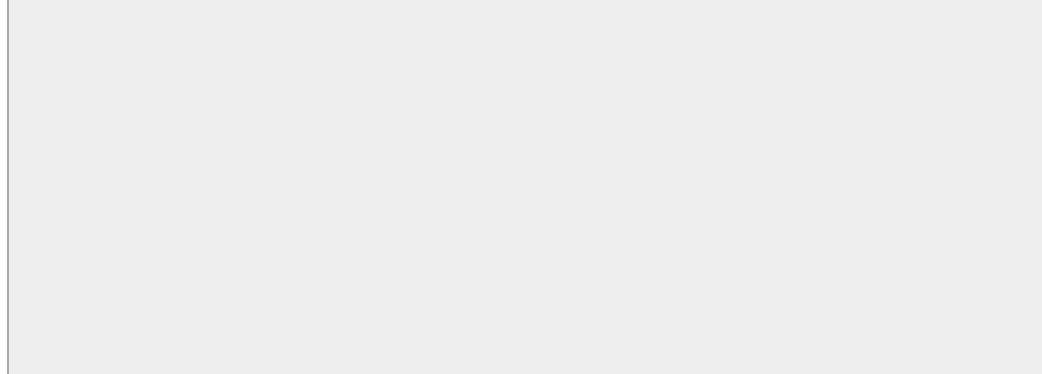
ユーザー名とパスワードの入力が求められますが、一度「キャンセル」をクリックします。

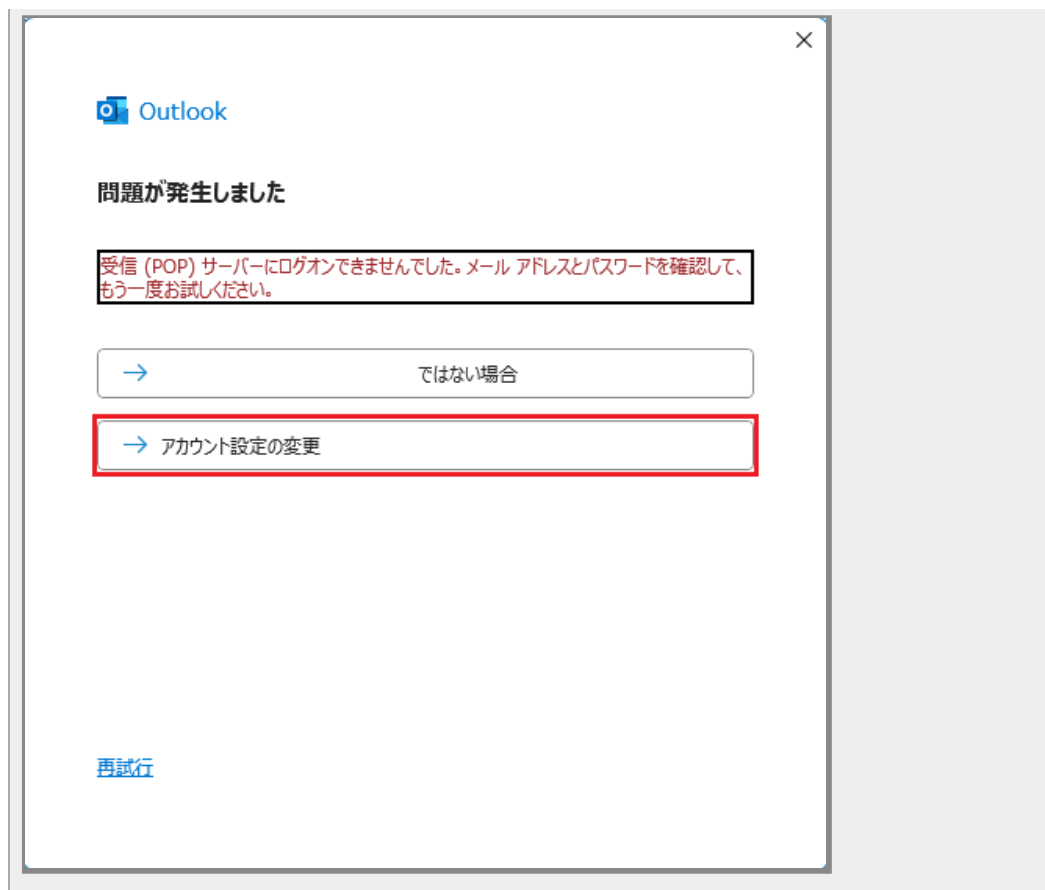
図6.認証のキャンセル(1)



その後、エラー画面が表示されますので「アカウント設定の変更」をクリックします。

図7.認証のキャンセル(2)





■ 6. POPアカウントの設定

「POPアカウントの設定」画面が表示されますので、レンタルサーバー登録通知書を参考に下記のように入力し、「次へ」をクリックします。

送信・受信メールのサーバー名については、お客様のサーバーホスト名を入力する必要があります。なお、一部の代理店制度のサーバーでは、サーバーホスト名での入力できないため、代理店制度のお客様は、入力する内容についてサポート窓口までお問い合わせください。

■ 受信メール

- サーバー：サーバーホスト名
- ポート：995
- このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要：チェックを入れる
- セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログインが必要：チェックを外す

■ 送信メール

- サーバー：サーバーホスト名
- ポート：465
- 暗号化方法：「SSL/TLS」を選択
- セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログインが必要：チェックを外す

図8.POPアカウントの設定

×

POP アカウントの設定

[\(別のユーザー\)](#)

受信メール

サーバー ポート

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバー ポート

暗号化方法

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信

☐ 既存のデータ ファイルを使用

[前に戻る](#)

■ 7. ユーザー名とパスワードの入力

再度パスワード入力の画面が表示されますので、パスワードを入力し「接続」をクリックします。

図9.ユーザー名とパスワードの入力(1)

×

POP アカウントの設定

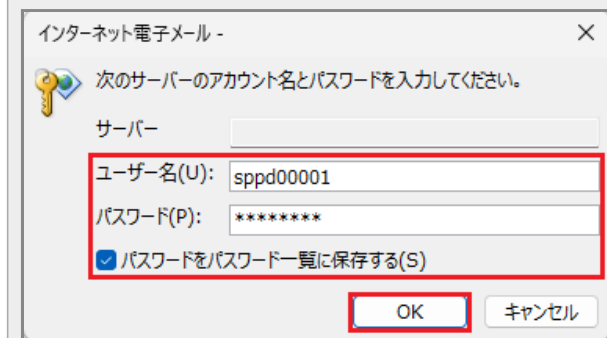
[\(別のユーザー\)](#)

パスワード

[前に戻る](#)

再度ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」に今回設定するメールアドレスに紐づいているユーザー名を入力し、「OK」をクリックします。

図10.ユーザー名とパスワードの入力(2)



インターネット電子メール -

次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。

サーバー

ユーザー名(U): sppd00001

パスワード(P): *****

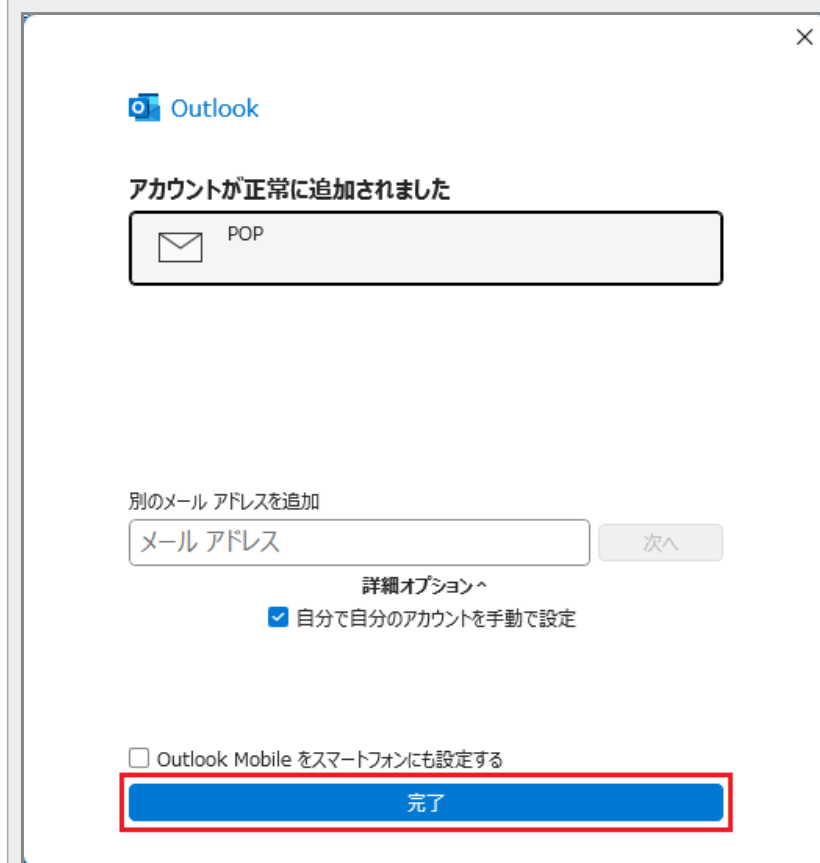
☒ パスワードをパスワード一覧に保存する(S)

OK キャンセル

■ 8. 設定完了

特に設定内容に問題が無ければ、以下の画面が表示されますので「完了」をクリックし設定を完了してください。

図11.設定完了



Outlook

アカウントが正常に追加されました

POP

別のメール アドレスを追加

メール アドレス

次へ

詳細オプションへ

☒ 自分で自分のアカウントを手動で設定

☐ Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する

完了

★ SSLを使用しないアカウント作成方法(送信：SMTP / 受信：POP)

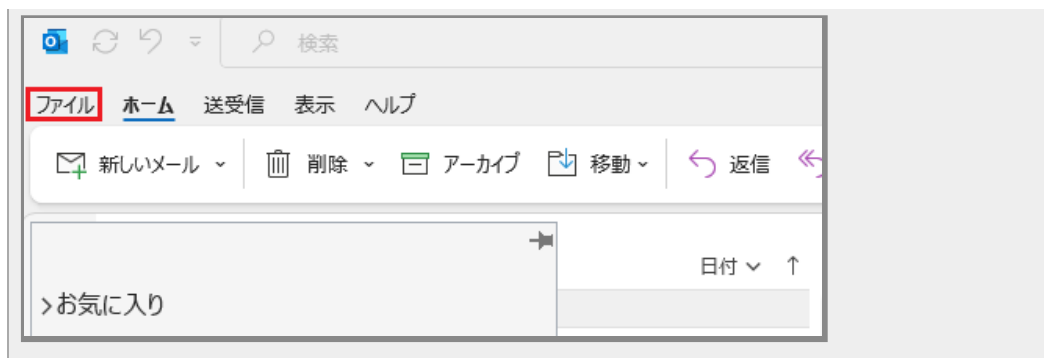
メール送受信時の通信を暗号化しない場合の設定方法をご案内します。

※ ここまでの設定で通常のメール送受信は可能です。SSL証明書の警告などの関係上、SSLを利用しない方のみ任意で設定してください。

■ 1. 「POP over SSL」を利用しない場合の設定

Outlook2021 を起動し、「ファイル」をクリックします。

図12.ファイルメニュー



■ 2. アカウント情報画面を開く

「情報」→「アカウント設定」をクリックすると下に選択項目が表示されますので、「アカウント設定(A)...」をクリックします。

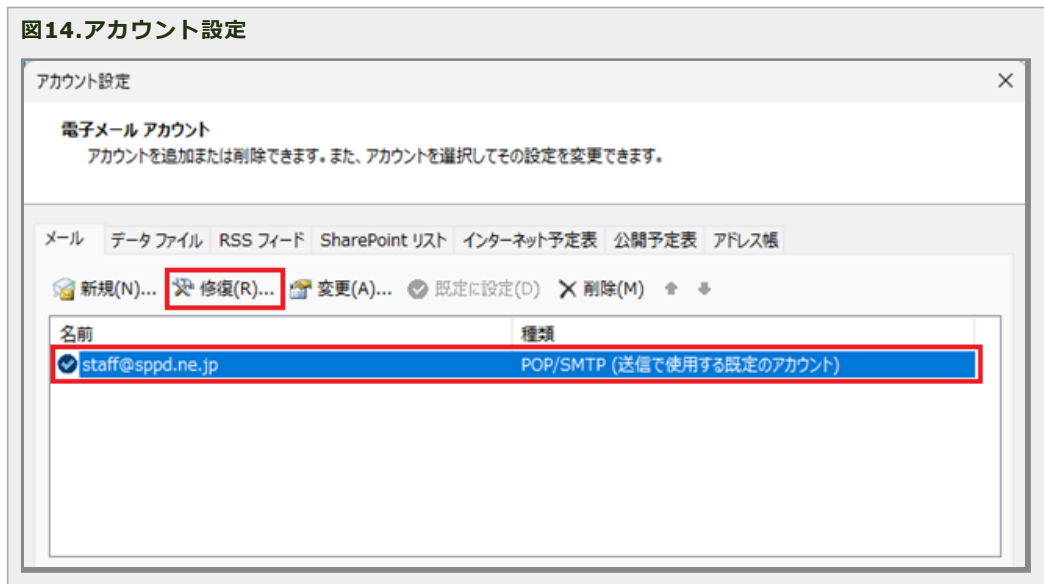
図13.アカウント情報



■ 3. 設定変更するアカウントを選択

「アカウント設定」の画面が表示されましたら、設定変更を行うアカウントを選択し、「修復」をクリックします。

図14.アカウント設定



■ 4. アカウントの修復

以下の画面が表示されたら、詳細オプション内の「自分で自分のアカウントを手動で修復」にチェックを入れ、「修復」をクリックします。

図15.アカウントの修復

■ 5. POPアカウントの設定

「POPアカウントの設定」画面になりますので、まずは「受信メール」をクリックし、以下を参考に各情報を入力してください。

■ 受信メール

- ユーザー名：メールアドレスに紐づくユーザー名
- パスワード：ユーザー名のパスワード
- サーバー：サーバーホスト名
- ポート：110
- このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要：チェックを外す
- セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログオンが必要：チェックを外す

図16.POPアカウントの設定(1)

POP アカウントの設定

受信メール

ユーザー名 sppd00001

パスワード *****

☒ パスワードを保存する

サーバー example.serverhost.jp ポート 110

☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

前に戻る 次へ

次に、「送信メール」をクリックし、以下を参考に各情報を入力してください。

入力が完了したら、「次へ」をクリックしてください。

■ 送信メール

- サーバー：サーバーホスト名
- ポート：587
- 暗号化方法：「なし」を選択
- セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログインが必要：チェックを外す
- 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です：チェックを入れる
- 受信メールサーバーと同じ設定を使用する：選択する

図17.POPアカウントの設定(2)

×

POP アカウントの設定

受信メール▼
送信メール

サーバーexample.serverhost.jpポート587

暗号化方法なし

サーバーのタイムアウト1分

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

☒ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

- ☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する
- ☐ ユーザー名とパスワードを使用してログオン
- ☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

前に戻る

次へ

■ 6. アカウント設定変更の完了。

設定内容に問題が無ければアカウントの修復が行われますので、「完了」をクリックして設定完了となります。

図18.アカウントの設定変更完了

×

Outlook

アカウントが正常に修復されました

完了